

## 源泉徴収税計算書

検索関数の中で、もっとも使われているのが、Vlookup 関数。この関数を使って、ややこしい税額計算を、自動化してみましょう。Vlookup 関数には、検索方法が2種類あります。その使い分けも、マスターしましょう。

1. 国税庁のホームページから、源泉徴収税の計算方法を確認します（下図）。仕組みを詳しく理解するのがめんどろだったら、「ふ〜ん、そうなんだあ」程度でいいです。このテキストでは、平成26年分で、簡略化のため「全員、社会保険料なし、独身者」とします。

〔電子計算機等を使用して源泉徴収税額を計算する方法(平成24年3月31日財務省告示第116号)(平成26年分)〕

### 別表第一

その月の社会保険料等控除後の給与等の金額(A)		給与所得控除の額
以上	以下	
円	円	
—	135,416	54,167円
135,417	149,999	(A)×40%
150,000	299,999	(A)×30% + 15,000円
300,000	549,999	(A)×20% + 45,000円
550,000	833,333	(A)×10% + 100,000円
833,334	1,249,999	(A)×5% + 141,667円
1,250,000円以上		204,167円

(注) 給与所得控除の額に1円未満の端数があるときは、これを切り上げた額をもってその求める給与所得控除の額とします。

### 別表第二

配偶者控除の額	31,667円
扶養控除の額	31,667円×控除対象扶養親族の数
基礎控除の額	31,667円

### 別表第三

その月の課税給与所得金額(B)		税額の算式
以上	以下	
円	円	
—	162,500	(B)×5.105%
162,501	275,000	(B)×10.210% - 8,296円
275,001	579,166	(B)×20.420% - 36,374円
579,167	750,000	(B)×23.483% - 54,113円
750,001	1,500,000	(B)×33.693% - 130,688円
1,500,001円以上		(B)×40.840% - 237,893円

(注) 税額に10円未満の端数があるときは、これを四捨五入した額をもってその求める税額とします。

(国税庁ホームページより引用)

Excel101

2. 給与一覧

①右図のように、データを入力します。

②E3セルに、課税給与が計算されるよう、数式を入力してください。

ヒント：課税給与=給与-控除合計

	A	B	C	D	E
1	給与一覧				
2	社員ID	氏名	給与	控除合計	課税給与
3	607	半沢 直樹	144660	89531	
4	510	大門 未知子	112377	85834	
5	804	湯川 学	1430240	235834	
6	810	古美門 研介	832824	214949	
7	507	相良 浩介	292178	134320	
8	601	市川 安男	1551196	235834	

③E3セルのフィルハンドル（セル右下の■）をドラッグして、E3セルの数式を、E4～E8セルまでコピーします。

	E
合計	課税給与
9531	55129
5834	
5834	
4949	
4320	
5834	

④数字を見やすくするために、C3～E8セルの表示形式を、桁区切りスタイル（カンマ区切り）にしてください。

ヒント：「ホーム」タブ→「数値」グループ

	C	D	E
	給与	控除合計	課税給与
	144,660	89,531	55,129
	112,377	85,834	26,543
	1,430,240	235,834	1,194,406
	832,824	214,949	617,875
	292,178	134,320	157,858
	1,551,196	235,834	1,315,362

⑤表を、お好みでデザインしてください。

ヒント：「テーブルとして書式設定」で、用意されているテーブルスタイルからデザインを選ぶ→「範囲に変換」とすると、手早くデザインできます。

	A	B	C	D	E
1	給与一覧				
2	社員ID	氏名	給与	控除合計	課税給与
3	607	半沢 直樹	144,660	89,531	55,129
4	510	大門 未知子	112,377	85,834	26,543
5	804	湯川 学	1,430,240	235,834	1,194,406
6	810	古美門 研介	832,824	214,949	617,875
7	507	相良 浩介	292,178	134,320	157,858
8	601	市川 安男	1,551,196	235,834	1,315,362

Excel101

3. 税率表

1 ページの「別表第三」を、エクセルに写します。

①「別表第三」を元に、右図のように、G1~J8 セルにデータを入力します。

	G	H	I	J
1	税率表			
2	課税給与下限	課税給与上限	税率	税額控除
3	0	162500	0.05105	
4	162501	275000	0.1021	8296
5	275001	579166	0.2042	36374
6	579167	750000	0.23483	54113
7	750001	1500000	0.33693	130688
8	1500001		0.4084	237893

②数値の表示形式を、G・H・J 列は桁区切りスタイルに、I 列はパーセントスタイルにしてください。また I 列については、小数第 3 位までの表示としてください。

ヒント：「ホーム」タブ→「数値」グループ

	G	H	I	J
1	税率表			
2	課税給与下限	課税給与上限	税率	税額控除
3	0	162,500	5.105%	
4	162,501	275,000	10.210%	8,296
5	275,001	579,166	20.420%	36,374
6	579,167	750,000	23.483%	54,113
7	750,001	1,500,000	33.693%	130,688
8	1,500,001		40.840%	237,893

③表を、お好みでデザインします。

	G	H	I	J
1	<b>税率表</b>			
2	<b>課税給与下限</b>	<b>課税給与上限</b>	<b>税率</b>	<b>税額控除</b>
3	0	162,500	5.105%	
4	162,501	275,000	10.210%	8,296
5	275,001	579,166	20.420%	36,374
6	579,167	750,000	23.483%	54,113
7	750,001	1,500,000	33.693%	130,688
8	1,500,001		40.840%	237,893

4. 源泉徴収税計算書

(1) 表の作成

①L1~M9セルを使って、右図のような表を作ってください。

M2セルに、適当な社員IDを入れておきます。社員IDを入力すると、自動的にその社員のデータが表示されるようにしていきます。

	L	M
1	<b>源泉徴収税計算書</b>	
2	<b>社員ID</b>	810
3	<b>氏名</b>	
4	<b>給与</b>	
5	<b>控除合計</b>	
6	<b>課税給与</b>	
7	<b>税率</b>	
8	<b>税額控除</b>	
9	<b>源泉徴収税</b>	

Excel101

(2) 検索方法=完全一致

「Vlookup( 検索値, 範囲, 列番号, 検索方法 )」という書式です。

Vlookup 関数で、検索値と同じものがないときはエラーとする場合は、検索方法に「False」を指定します。

①M3セルに、「給与一覧」の表を元に、社員IDに該当する者の氏名を表示させる関数」を入力してください。

**=Vlookup(M2,A3:E8,2,False)**

M3	=VLOOKUP(M2,A3:E8,2,FALSE)			
	L	M	N	O
1	源泉徴収税計算書			
2	社員ID	810		
3	氏名	古美門 研介		
4	給与			
5	控除合計			
6	課税給与			
7	税率			
8	税額控除			
9	源泉徴収税			

②同様に、M4~M6セルに、社員IDに該当する者のデータが表示されるよう、Vlookup 関数を入力してください。

	L	M		
1	源泉徴収税計算書			
2	社員ID	810		
3	氏名	古美門 研介		
4	給与	832824		
5	控除合計	214949		
6	課税給与	617875		
7	税率			
8	税額控除			
9	源泉徴収税			

(3) 検索方法=近似値

Vlookup 関数で、検索値 (数値) と同じものがないとき、検索値以下で最大のものを対象とする方法です。検索方法に「True」を指定します。

①M7セルに、「税率表」を元に、課税給与 (M6セル) に該当する税率を表示させる関数」を入力してください。

**=Vlookup(M6,G3:J8,3,True)**

M7	=VLOOKUP(M6,G3:J8,3,TRUE)			
	L	M	N	O
1	源泉徴収税計算書			
2	社員ID	810		
3	氏名	古美門 研介		
4	給与	832824		
5	控除合計	214949		
6	課税給与	617875		
7	税率	0.23483		
8	税額控除			
9	源泉徴収税			

②同様に、M8セルに、税額控除が表示されるよう Vlookup 関数を入力してください。

③M9セルに、源泉徴収税額が計算されるよう、計算式を入力してください。

ヒント：源泉徴収税=課税給与×税率-税額控除

M9	=M6*M7-M8			
	L	M		
1	源泉徴収税計算書			
2	社員ID	810		
3	氏名	古美門 研介		
4	給与	832824		
5	控除合計	214949		
6	課税給与	617875		
7	税率	0.23483		
8	税額控除	54113		
9	源泉徴収税	90982.58625		

Excel101

④ 1 ページのいちばん下の（注）に、「1 円の位を四捨五入」と書いてあるので、Round 関数を使います。

「Round( 数値, 桁数 )」という書式です。

M9 セルの数式を、Round 関数を使って、「1 円の位を四捨五入して、10 円単位の数」にしてください。

**=Round(M6\*M7-M8,-1)**

⑤ 表示形式を、金額は桁区切りスタイルに、税率はパーセントスタイルにしてください。

	L	M
1	<b>源泉徴収税計算書</b>	
2	社員ID	810
3	氏名	古美門 研介
4	給与	832,824
5	控除合計	214,949
6	課税給与	617,875
7	税率	23%
8	税額控除	54,113
9	源泉徴収税	90,980
10		

⑥ 社員 ID を、変えてみましょう。正しく表示されますか？

5. 発展問題（解答は、添付の「Excel101sample.xlsx」を参照）

(1) 源泉徴収税計算書の金額欄が、「桁区切りスタイル+円」という表示になるように、表示形式を修正してください。

	L	M
1	<b>源泉徴収税計算書</b>	
2	社員ID	810
3	氏名	古美門 研介
4	給与	832,824円
5	控除合計	214,949円
6	課税給与	617,875円
7	税率	23.483%
8	税額控除	54,113円
9	源泉徴収税	90,980円
10		

(2)

① 1 ページの「別表第一」を元に、G13~J21セルに、右図のような給与所得控除の表を作ってください。

	G	H	I	J
13	<b>給与所得控除</b>			
14	<b>給与下限</b>	<b>給与上限</b>	<b>控除率</b>	<b>加算</b>
15	0	135,416		54,167
16	135,417	149,999	40%	
17	150,000	299,999	30%	15,000
18	300,000	549,999	20%	45,000
19	550,000	833,333	10%	100,000
20	833,334	1,249,999	5%	141,667
21	1,250,000			204,167
22				

② [難問]D3 セルに、①の表を元にして控除合計が計算できるよう、数式を入力してください。

③ D3 セルの数式を、D4~D8 セルにコピーしてください。